

## 御来屋を歩いて世代間交流

### サンセットウォーク

支え合いの町御来屋が、8月5日にサンセットウォークを実施しました。御来屋地区ではこれまで、運動会などで地域間の交流を図ってきましたが、それもなくなり、地域の人たちが交流する機会が減っていました。

このイベントは、地域の世代間交流を目的として、夏休み期間中に取り組んでいます。3回目になる今年は55人の参加がありました。

御来屋の町を散歩して、夕日が沈む頃に御来屋夕日公園に集まり、みんなで夕日を見ました。御来屋から



▲新名所「御来屋夕日公園」

見る夕日について、高島信平さんの話を聞いたり、日が暮れてから映画鑑賞をしたりして交流しました。

支え合いの町御来屋では、中学生にもボランティアで関わってもらおうなどして、御来屋地区住民の絆をより深めたいとしています。

### 小学生囲碁全国大会

#### 昨年を上回る結果に

文部科学大臣杯小中学校囲碁団体戦全国大会が、7月30日に日本棋院会館（東京）で行われ、中山小学校の井上瑛文さん、戸田優妃さん、田宮僚明（ともあき）さんが出場しました。

予選ブロックでは神奈川県代表に負けたものの、長崎県と岐阜県の代表を破りました。しかし、残念ながら決勝トーナメントには進出できませんでした。

3人は「チーム全体では、昨年の2勝を上回って今回5勝できたことがうれしかったです。応援ありがとうございました。」と感想を話しました。

## 店長はまかせて！

### 夏祭りの屋台で子ども店長体験

大山子ども体験道場主催の「夏祭、こども店長体験」が、8月5日に大山小学校で行われました。

大山小学校の児童を中心に、屋台の店長をしてみたい子どもを募集したところ、24人の希望者が集まりました。こども店長は、企画段階から話し合いに参加し、屋台の内容・店長の割り振りなど大人と一緒に考え、事前準備もみんなで行いました。

屋台の出し物は、「焼きそば」「金魚すくい」「わた菓子」「かき氷」「タコ焼き」「香取の牛乳」「スーパーボールすくい」と多彩。



▲焼きそば、おいしくできてるよ！

当日は天気もよく、150名近くの来場者がありました。店長とお客さん、子どもたち同士で、活気のある声が会場全体に響きました。厳しい暑さの中、汗をかきながら自分の持ち場を、責任もって頑張るこども店長の姿は印象的でした。

このイベントでの収益は大山小学校に全額寄付され、子どもたちの教育に使用されます。

今後大山子ども体験道場は、大山小学校PTA、地域自主組織「まちづくり大山」と連携し、子どもたちに大山の誇りと素晴らしさを伝えるための取り組みを継続されます。



▲スーパーボールすくいは大人気